

大阪パビリオン建設工事の優先交渉権者選定公募型プロポーザルの選定結果について

選定委員会による優先交渉権者の選定

1 選定結果

- 優先交渉権者：株式会社竹中工務店
- 総合評価点：－153.57点（内訳 価格：-327.57点、実績審査：22点、技術提案審査：152点）

2 経過

- 優先交渉権者選定プロポーザルの応募は2者。うち1者は参加辞退したため、参加は1者となった。
（公告日5/20、技術提案書等受付8/5～8/9）
- 8/24の選定委員会において、実績及び技術提案の評価は高かったものの、事業費参考額（約74億円）と提案価格（約195億円）に大きな差があったため『参加者から提示されている工事費に関するVE提案に、コストダウン案を加えることで事業費参考額に近づけることが可能なか確認するよう』指示があり、選定は保留となった。
- 選定委員会からの指示を受けて、VE提案に加え、その他コストダウンの検討を行い、100億円近くまでにコストダウンを図ることができることを確認し、その結果を9/14の選定委員会に諮ったところ、株式会社竹中工務店を第一優先交渉権者として選定することとなった。

3 選定委員会の審査コメント

- 事業費参考額と提案価格に開きはあるものの、事業費参考額の積算において特殊な屋根構造などが見積もりに十分反映されていなかったことに加え、昨今の急激な物価高騰等に鑑みると、事業費の増嵩はやむを得ないと判断し、株式会社竹中工務店を優先交渉権者として選定する。
- ただし、引き続き、コストダウンに最大限努めること。
- また、万博の開幕に間に合うよう、工期を厳守すること。

選定委員会の選定を踏まえた、府市の今後の対応案

- 株式会社竹中工務店と技術協力業務契約を締結、11月下旬に工事請負契約を締結する予定。
- 技術協力により実施設計を精査し価格交渉を行うが、契約締結にあたっては、予算の補正（債務負担行為の補正）が必要となる見込み。